

第五次長野市総合計画(答申案)に係るパブリックコメントの実施結果

平成28年12月5日から12月31日までの間、第五次長野市総合計画(答申案)に対するご意見等を募集しました。お寄せいただきましたご意見等の概要と検討結果を次のとおり公表します。

1 ご意見等の件数

	人(団体)数	件数				件数合計
		持参	郵送・ファックス	電子メール	会場での提出	
通常の提出	9	19	9	14		42
ながの未来カフェ	44				75	75
合計	53	19	9	14	75	117

2 ご意見等に対する検討結果

対応区分	対応方針	件数
1	答申案を修正追加する	0
2	答申案に盛り込まれており、修正しない	39
3	答申案は修正しないが、今後の取組において検討又は参考とする	35
4	検討の結果、答申案修正しない	5
5	その他(質問への回答、状況説明)	38
合計		117

分野等	通常の提出	ながの未来カフェ	計
基本構想	2	0	2
基本計画(分野以外)	3	5	8
行政経営分野	2	6	8
保健・福祉分野	11	9	20
環境分野	1	1	2
防災・安全分野	1	12	13
教育・文化分野	4	13	17
産業・経済分野	4	8	12
都市整備分野	8	14	22
財政推計等	1	0	1
図表・用語解説	0	0	0
その他	5	7	12
計	42	75	117

詳細は別紙一覧のとおりです。

3 パブリックコメント実施結果の公表

お寄せいただきましたご意見等の概要と検討結果は、このホームページでご覧いただけるほか、市役所企画課・行政資料コーナー、各支所の窓口において、平成29年3月17日(金)まで閲覧することができます。

第五次長野市総合計画の計画案については、「第五次長野市総合計画(答申)」をご覧ください。

4 問い合わせ先

長野市 企画政策部 企画課 電話:026-224-5010

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
1	5	基本構想 I 序論 4時代の潮流と長野市らしさ	冒頭で「 <u>山と川の文化芸術都市宣言</u> 」しましょう。	基本構想の「時代の潮流と長野市らしさ(強みと可能性)」の長野市らしさでは、ご提案の「山と川」について記述しています。 文化芸術については、「長野市文化芸術及びスポーツの振興による文化力あふれるまちづくり条例」を定め、文化芸術の振興による文化力あふれるまちづくりを進めています。	4	検討の結果、修正しない
2	12	基本構想 II 本論 2まちの将来像	<u>まちの将来像を「幸せ実感都市『ながの』～長野盆地から日本と世界へ～として下さい。</u> 長野らしさという時まず確認すべきは、では長野市発祥の地はどこかです。飯綱高原です(旧石器、縄文遺跡が多数あります)。そして北国街道の宿場が長野市大門にあって、北陸、関東、越後との往来があり、かつその周辺に中山間地域の農産物売上の市が立ちにぎわいました。(善光寺の門前町だから栄えていた訳ではありません。)さらに明治以後は県庁所在地となり、周辺市町村との相つぐ合併によって今日に至っています。つまり、外に向って常に発展してきた町なのです。(だからこそ、いままた世界遺産(日本遺産)を指向しています。)	将来像には定型はありませんが、分かりやすさとイメージのしやすさをポイントに置き、審議会で議論いただいてきました。 時代の潮流などを踏まえ、幸せ実感都市の実現に向かい、全市を挙げてまちづくりに取り組んでいくことを「～“オールながの”で未来を創造しよう～」と表現したものです。	4	検討の結果、修正しない
3	13	基本構想 II 本論 3土地利用構想	<u>千曲川、犀川での帆を張った舟の運航の復活</u> を追加しませんか。	土地利用構想の部分でご提案いただきましたが、費用対効果や安全性の点から船の運航は困難と考えます。	5	その他(質問への回答や現状説明)

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
4	15	基本構想 II 本論 4施策の大綱(行政経営分野)	<u>目指す方向の3行目を「持続可能なまち『50万都市ながの』を目指します。」</u> <u>進めるべき政策2の3行目を「中核市以上となって幸せ実感都市を実現します。」と変更してください。</u> 人口減少社会のいま、地域が小異を捨て大同に就かない理由は全くありません。須坂市を千曲市等との合併により、「幸せ」実感50万都市実現をこの第五次計画の柱にしましょう。つまり、歴史に学んでスケールメリットを生かすです。長野盆地の埴科、更級、水内、高井は1400年前の大化の改新時に定められ、以来そのまま変わることなくいまに至っている地域です。その上、600年前からは奥四郡(川中島)といわれてきた歴史を持っており、元々一体感のある所です。こんなに個性のある地域は他にありません。4年後に迫った東京五輪後はグローバルな観光産業の時代がやってきます。長野市イコール川中島からスタートしましょう。	本市は、平成17年、平成22年に合併いたしました。その検証報告において、「行政との距離が遠く感じられる」「従来の地域性が失われてきている」とする声があり、地域の均衡ある発展と地域の独自性への配慮の両立が課題となっています。また、合併は、お互いの意志が最大限に尊重されるべき、地域の将来を決める重要な問題であると考えます。 そうした中、平成26年5月、地方自治法が改正され「連携協約」の制度が創設されました。この「連携協約」を活用する新たな広域連携は、各市町村が互いの存立を認めた上で、合併によらず連携を深めることで、人口減少下における様々な地域の課題を解決し、持続可能な地域の創生を目指すものです。 本市は、平成28年3月に、長野地域の8市町村(須坂市、千曲市、坂城町、小布施町、高山村、信濃町、小川村、飯綱町)と「連携協約」を締結しました。長野地域全体の発展に向け積極的に取り組み、地方中核都市としての役割を遂行していきます。	4	検討の結果、修正しない
5	15	基本構想 II 本論 4施策の大綱(行政経営分野)	これからすすめるまちづくり計画は、これまでの既存の組織では十分に市民の声が反映されていない部分があるので、特に「子育て世代」「未来を担う若い世代」の声が計画に反映される運営をおねがいします。	「行政経営の方針」の進めるべき政策において、「市民が主役のまちづくりの推進」を掲げ、「市民とともにつくる市政を推進」するとしています。また、基本計画においても、行政経営分野の施策1-1-1の主な取組に「あらゆる機会を通じた市民ニーズの把握」と掲げており、多くの市民意見を市政に反映できるよう取り組んでいきます。	2	答申案に盛り込まれており、修正しない

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
6	15	基本構想 II 本論 4施策の大綱(行政経営分野)	背景に「厳しい財政状況」と有りますが、現在、事業の見直しなど、コスト削減を必死に各部で行ってきていますが、 <u>事務コストの削減、事務作業の簡略化、効率化を進める旨の姿勢が見えないが、文言を入れ実行してほしい。</u>	「行政経営の方針」の進めるべき政策において、「将来にわたり持続可能な行財政運営の確立」を掲げ、「効果的で効率的な行財政運営を推進」としてしています。また、基本計画においても、行政経営分野の施策1-2-1の主な取組に「最少の経費で最大の効果が得られる行政サービスの提供」、「ICTの利活用などによる業務の効率化」と掲げており、事務コストの削減、事務作業の簡略化、効率化等に取り組んでいきます。	2	答申案に盛り込まれており、修正しない
7	20	基本構想 II 本論 4施策の大綱(教育・文化野)	実際に長野に住んでいて、大学が少ない等の問題が上がりました。私は昔埼玉にいましたが、長野に来て小学生の頃は「緑の森」という遊び場があって自然豊かで長野らしいなと思いましたが、中学、高校に上がって受験勉強で自然とふれ合う機会が激減し長野らしさが消えたと思いました。 <u>周りとのコミュニケーションをとるためにももっと勉強へのストレスをへらして周りに関わりたいです。外国人と実際にコミュニケーションをとりたいです。感受性豊かにする学校にしたい。</u>	教育・文化分野では、教育の充実、文化芸術、スポーツなどの政策を進め、分野の目標である「豊かな心を育み人と文化が輝くまち」を目指していきます。ご意見は、今後の取組において、参考とします。	3	答申案は修正しないが、今後の取組や実施事業において、検討または参考とする

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
8	22	基本構想 II 本論 4施策の大綱(産業・経済分野)	昔、何百万匹も獲れた“鮭の宝庫”千曲川、犀川の鮭遡上実現。 千曲川、犀川には最盛期の平安時代何百万尾という鮭が上流まで溯ってきました。それがいまは2015年6尾、2016年2月稚魚1尾という有様です。その原因として西大滝ダムの存在が指摘されて国は「信濃川中流域水環境改善検討協議会」(平成11年設置)で調査、検討を実施、ことし8月には「西大滝ダム下流水環境改善調査検討会」が立ち上がりました。しかし、おそい。余りにもおそすぎます。しかもこの調査は宮中ダムでの放流、小千谷発電所までの減水区間63.5キロの対策にすぎません。<u>長野市として海から鮭が溯ってくるように漁業と観光振興の両面から官民あげて新潟県に向けて訴えましょう。</u>	産業・経済分野の施策の大綱の進めるべき政策に、長野市ならではの「魅力を活かした観光の振興」を掲げ、市内にある豊富な観光資源を活用することにより観光振興に取り組むこととしています。 現在のところ、ご提案の鮭遡上実現の取組により漁業及び観光を振興することは考えておりません。	5	その他(質問への回答や現状説明)
9	22	基本構想 II 本論 4施策の大綱(産業・経済分野)	・観光―自然豊かさをツアーにして外からきてもらう。 ・東京一市を結ぶビジネスが出来るように(コーディネー必要) ・南長野運動公園周囲をショッピング、ホテル、遊び場を作る! ・高齢化で農業のやり手がなくなっている→ビニールハウス(作るのに助成金)で一年中野菜をつくる―若者が参加できる環境→商業、農業	進めるべき政策として、長野市ならではの「魅力を活かした観光の振興」、多様な担い手づくりを含む「活力ある農林業の振興」、新たな産業の創出を含む「特色を活かした商工業の振興」を掲げ、にぎわいのあふれるまちを目指して取り組みます。答申案の修正はしませんが、今後の取組において参考とします。	3	答申案は修正しないが、今後の取組や実施事業において、検討または参考とする

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
10	22	基本構想 II 本論 4施策の大綱(産業・経済分野)	飯綱山頂の開発による戸隠、善光寺のトライアングル・パワーアップ。	産業・経済分野の施策の大綱の進めるべき政策に、長野市ならではの「魅力を活かした観光の振興」を掲げて、施策を進めていくこととしています。 また、基本計画の施策6-1-1で「善光寺、戸隠や松代等を起点とした市内を周遊する仕組みづくり」を掲げています。戸隠、飯綱エリアの誘客強化に向け、既存施設を有効活用することとしており、ご提案の飯綱山頂の開発は現時点では考えていません。	5	その他(質問への回答や現状説明)
11	23	基本構想 II 本論 4施策の大綱(都市整備分野)	全国魅力度ランキングで上位なのにも関わらず、実際に住む人とまわりからみる目とのギャップが大きい気がする。 <u>都市計画の一貫性が明確でなく、特に何に力を入れたいのか良く分らない。もっと住みやすいまちづくりをしたらどうか。</u>	施策の大綱(都市整備)の背景に記載しているとおり、今後はインフラの維持や居住者の生活を支える市民サービスの提供が困難になることが予想されます。 そのため、第四次長野市総合計画から引き続き集約型のまちづくりを目指す、施策7-1-1「地域の特性に応じた都市機能充実」における都市拠点の機能を高める取組や、施策7-1-2「暮らしを支える生活機能の維持」における生活拠点の維持に取り組むとともに、これらの拠点をつなぐネットワークの充実を施策7-2-1、7-2-2において取り組み、「コンパクトシティ・プラス・ネットワーク」のまちづくりを進めます。 なお、全国魅力度ランキングを設定しているテーマは、交流人口の増加を目指すことを目標にしていることから、本市の外からの評価を指標としたものです。	3	答申案は修正しないが、今後の取組や実施事業において、検討または参考とする

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
12	25	基本計画 2基本計画の性格	<u>総花的で計画内容の理解が難しい面も多々あると思いますので、できれば「重点施策」等のウエイト付けが欲しい。</u> ・計画の実現にあたっては、「人・物・金・システム」が必要であり、資源には限りがありますので重点施策の明確化や施策実現の優先順位付けが必要と思います。特に、実現可能性について担保することが重要と思います。～の充実という記述には、やってもやらなくても評価しにくい曖昧さがあるとおもいますので、何か、工夫が必要だと思います。	人口減少、少子・高齢化の進行を最重要課題と捉え、「魅力ある地域づくり～暮らし続けられる環境づくりに向けて～」「にぎわいあるまちづくり～交流人口の増加に向けて～」「活力あるまちづくり～定住人口の増加に向けて～」の3つを計画推進重点テーマに掲げ、重点的に課題解決を図ることとしています。	2	答申案に盛り込まれており、修正しない
13	26	基本計画 2基本計画の性格	<u>各分野で先進事例をつくるということ</u> <u>を総合計画に入れてほしい。</u>	基本計画は施策ごとに記載しており、施策を取り巻く「現況と課題」を根拠とし、「課題」を解決するとどうなるのか「目指す状態」として示す「作り込み」として、戦略的に施策展開することとしています。	2	答申案に盛り込まれており、修正しない
14	28	基本計画 3計画推進重点テーマ	<u>計画推進重点テーマ2</u> <u>信都を持ち出してうっていいこう</u> <u>ことだが、いまいちよく分からない。</u>	長野市にある魅力を掘り起こし・磨き発信するため、「シティプロモーション」に市民の方や民間の皆さんと行政が一体となって取り組んでいます。この取組のシンボルとして、本市のイメージを伝えていくために「ながのご縁を～信都・長野市」のキャッチフレーズを平成26年5月に制作し、活用いただいているものです。 本キャッチフレーズやロゴマークを官民一体となって活用しながら、本市の認知度、ブランド力を高めていきたいと考えています。	5	その他(質問への回答や現状説明)

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
15	26	基本計画 3計画推進重点テーマ	すべてに渡っているが、 <u>市の重点施策や順序性等について明らかに</u> <u>なっていない。</u>	人口減少、少子・高齢化の進行を最重要課題と捉え、「魅力ある地域づくり～暮らし続けられる環境づくりに向けて～」にぎわいあるまちづくり～交流人口の増加に向けて～」「活力あるまちづくり～定住人口の増加に向けて～」の3つを計画推進重点テーマに掲げ、重点的に課題解決を図ることとしています。	2	答申案に盛り込まれており、修正しない
16	28	基本計画 3計画推進重点テーマ	計画推進重点テーマ3 奨学金は「長野地域に定住した場合は返還不要」「学生結婚した場合は返還不要」「学生で出産した場合は返還不要」等若い学生を手助けする真に効果のある奨学金が必要です。	奨学金を活用した大学生などの地方定着の促進については、総務省と文部科学省が連携し、地方公共団体と地元産業界が協力して、地方に就職する学生の奨学金返還を支援することとしています。これらの取組は、大学の卒業生が地方に就職するインセンティブとなり、地域の産業振興に必要な人材が確保されることが期待されることから、先例の事業効果について、県の動向も注視しながら研究してまいります。	3	答申案は修正しないが、今後の取組や実施事業において、検討または参考とする
17	28	基本計画 3計画推進重点テーマ	計画推進重点テーマ3 <u>中山間地をより豊かな里に、野生生物との共生を。</u>	中心市街地や中山間地域等の特性を活かしながら全市の魅力を高めるとともに、暮らし続けられる環境づくりに向け、「自然を保全・活用する」視点を考慮して「魅力ある地域づくり」を前期基本計画の計画推進重点テーマに位置付けています。	2	答申案に盛り込まれており、修正しない
18	28	基本計画 3計画推進重点テーマ	計画推進重点テーマ3 <u>若者定住の方策(若者が増える、子どもが増える策)</u>	若い世代や子どもの人口増加を目指し、「にぎわいあるまちづくり」「活力あるまちづくり」の計画推進重点テーマを設定するとともに、保健・福祉や経済・産業分野では個別施策で対応しています。	2	答申案に盛り込まれており、修正しない

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
19	28	基本計画 3計画推進重点 テーマ	計画推進重点テーマ3 <u>若者が出て行く、戻ってくる原因を理 解しているのか。</u>	本市の20歳前後の人口が他年代と 比較して少なくなっている要因のひと つは、進学によるものと捉え、施策5- 1-1「乳幼児期から高等教育までの 教育の充実」では「大学等高等教育 機関の教育環境の充実に向けた支 援」を掲げています。 また、本市へ戻るきっかけのひとつ には雇用の場の確保が必要であると 捉え、計画推進重点テーマ「活力あ るまちづくり～定住人口の増加に向 けて～」では「安心して働ける産業の 育成と創造による魅力ある仕事づく り」と掲げています。	2	答申案に盛り込 まれており、修正 しない

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
20	33	基本計画 4施策の展開(行政経営分野)	施策1-1-1 県外に出た友人が<u>長野の情報が得にくい</u>と言っていた。<u>大学と連携ネット</u>。子育て、結婚、介護等暮らすとなると欲しい情報は多い。	大学と連携した情報発信については、今年度、清泉女学院大学の学生の皆さんと、長野市の現状や長野市に対する学生の声をまとめたパンフレットを作成し、若者に対する情報発信に活用しています。 インターネット広報については、長野市公式ホームページをはじめ、SNS(ツイッター、フェイスブック、YouTube)やインターネット市政放送などのメニューを揃え情報を発信しています。なお、長野市公式ホームページは平成29年1月にリニューアルし、スマートフォンに対応するとともに、「移住・定住」のサブサイトを新たに設けました。今後もSNSや動画を活用した情報発信を強化するなど、分かりやすい情報の発信に努めます。 また、保健・福祉分野の施策2-1-1において、目指す状態として「若い世代が結婚や妊娠・出産についての希望をかなえ、温かい社会の中で安心して子どもを育てている」を掲げ、細やかな情報提供などに取り組むこととしています。答申案の修正はしませんが、今後の取組において参考とします。	5	その他(質問への回答や現状説明)

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
21	33	基本計画 4施策の展開(行政経営分野)	施策1-1-1 第四次総合計画での施策が進んでいないし、数値も伸びていないが、第五次総合計画でも新たな施策が見えないどころか、各種活動への支援等の積極的な文言も見えない。本来に市民の意見を聞く姿勢が有るのなら、分野ごとの<u>市民が参加できる「行政への支援をすると共に提案できる組織」を各分野ごとに育てる必要があるのではないのでしょうか。</u>特に、各自治協からの参加(推薦)を進めるべきだと思います。	従来から、カトウさんへの提案ポスト、みどりのはがき、市民会議、パブリックコメントなどの広聴活動や、各種審議会等への市民参加の推進などにより、市民意見の市政への反映に努めているところです。 本市は、市や教育委員会などの附属機関として様々な分野で、公募委員として市民の皆様の参加の下、審議・ご提案等いただく審議会等が設置されており、市民の皆様のご意見をお聴きしています。	5	その他(質問への回答や現状説明)
22	33	基本計画 4施策の展開(行政経営分野)	施策1-1-1 <u>ボランティアの方々、民間の方々それぞれで頑張っていらっしゃる。その方達といかに連携してわかりやすく発信していけるかが大切</u>だと思う。	主な取組に「様々な手段・媒体を有効に活用した市政情報の提供」と掲げており、既に民間の関係団体などと連携した「記者発表会」を開催し情報発信に努めています。答申案の修正はしませんが、今後の取組において参考とします。	3	答申案は修正しないが、今後の取組や実施事業において、検討または参考とする
23	35	基本計画 4施策の展開(行政経営分野)	施策1-2-1 <u>どの地域で、どのような行政サービスが担保されるのか、明示してほしい。</u>(20年後50年後)	行政サービスは原則として全市一律に提供していますが、地域特有の課題に対応しているものもあります。いずれの行政サービスも、主たるものは総合計画の実施計画や個別計画に記載されることとなりますが、市としましては、どの地域であっても暮らし続けられるよう住民自治協議会をはじめとする地域住民の皆さんと力を合わせて取り組みます。	4	検討の結果、答申案を修正しない

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
24	37	基本計画 4施策の展開(行政経営分野)	施策1-2-3 <u>隣接する市のことはどう考えているか。</u>	平成28年2月、人口減少、少子・高齢化の進行や東京を中心とした大都市圏への人口の流出に歯止めをかけ、住民が安心して快適に暮らしていけるよう、地域の中核都市である本市が中心的な役割を担い、隣接する市等とともに取り組んでいく決意であることを示した「連携中枢都市宣言」を公表しました。 お互いの「強みを活かし、弱みを補う」ことでWin-Winの関係を構築し、互いの存立を認めたくえて、合併によらず近隣市町村との連携を深めることにより、持続可能な地域の創生を目指していきたいと考えています。	5	その他(質問への回答や現状説明)

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
25	39	基本計画 4施策の展開(保健・福祉分野)	施策2-1-1、2-1-2 <u>子育て支援</u> <u>相談支援、環境整備・充実(関係施設間連携)、経済的支援について</u> <u>・現状とは何が変わる？</u> <u>・目玉は何？</u> <u>・地域間ネットワークを実現したい。</u> 自信を持って子育てできる親の責任を明確化し、それを支援する仕組みを。金のばらまきにならぬように。	現在抱えている課題を解決することにより、「若い世代が結婚や妊娠・出産についての希望をかなえ、温かい社会の中で安心して子どもを産み育てている」状態や、「乳幼児期の子どもが、安心感や人への信頼感を土台にして健やかに育ち、その後の発達・成長の基礎となる力を着実に育んでいる」状態となることを目指していくものです。 今回の基本計画では、「現況と課題」に基づき「目指す状態」に向けて戦略的に施策を展開することとしており、ここでは、少子化対策として、結婚、妊娠・出産、子育てを切れ目なく支援することを正面に掲げ、推進することとしています。 また、地域間ネットワークや親の責任を明確化した上での支援については、施策2-1-1の主な取組で「地域ぐるみで多様な主体が子育て・子育てを支援する取組の促進」、施策2-1-2の主な取組で「子どもの健やかな成長を育む家庭環境づくりの支援」を掲げ、推進することとしています。答申案の修正はしませんが、今後の取組において参考とします。	3	答申案は修正しないが、今後の取組や実施事業において、検討または参考とする

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
26	39	基本計画 4施策の展開(保健・福祉分野)	施策2-1-1 若い世代の未婚化の防止や晩婚化の防止への施策が切迫感に欠ける印象です。 <u>18歳以降の結婚出産のサポートを具体化してください。</u> それには、 高校卒業→進学(就職)→キャリア選択の迷い→晩婚→出産の遅れ→少子化の順番から、 高校卒業→進学(就職)結婚→出産→卒業(就職)→子ども手離れ→キャリア形成へとモデルを変更しない限り少子化対策は効果が半減します。	主な取組に掲げる「若い世代に対する結婚支援の推進」などにより、「若い世代が結婚や妊娠・出産についての希望をかなえ、温かい社会の中で安心して子どもを育てている」状態を目指すこととしています。現在も、若い世代に対するキャリアデザイン形成への支援に取り組んでおり、いただいたご意見を参考にしながら、具体的な取組を推進していきます。	3	答申案は修正しないが、今後の取組や実施事業において、検討または参考とする
27	39	基本計画 4施策の展開(保健・福祉分野)	施策2-1-1 全体的な方向性は理解できました。民生委員の立場から少子・高齢化に重ねて <u>晩婚化である為若い方々の結婚、出産、子育ての支援強化</u> をお願いします。	主な取組に「若い世代に対する結婚支援の推進」「妊娠・出産から子育てまでの切れ目ない支援」を掲げ、取り組んでいきます。	2	答申案に盛り込まれており、修正しない
28	39	基本計画 4施策の展開(保健・福祉分野)	施策2-1-1 空き家を活用したいのですが、継続して使うには水道光熱費が発生するので、借りることは無理なんだろうと思っています。 <u>子育てをするママ達が、自分達が愛をもって使うことができる拠点の支援</u> をして欲しいのです。水道は1回〇円、ガス1回〇円など、物理的なシステムを考えてほしい。	主な取組に「地域ぐるみで多様な主体が子育て・子育てを支援する取組の促進」を掲げています。また、現在、子育てサークルの活動に要する経費に対して補助金を交付する制度を設け、支援しています。	5	その他(質問への回答や現状説明)
29	39	基本計画 4施策の展開(保健・福祉分野)	施策2-1-1 <u>子ども達に目をむけた町づくりを。</u>	主な取組に「地域ぐるみで多様な主体が子育て・子育てを支援する取組の促進」を掲げ、取り組んでいきます。	2	答申案に盛り込まれており、修正しない

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
30	39	基本計画 4施策の展開(保健・福祉分野)	施策2-1-1 将来の長野市人口減少が心配です。(年金、介護で高齢者をささえる人が減少する)理由の一つに将来を担う子どもの出生数の減少があると思います。子育てする社会環境の悪化や、結婚年齢の高齢化等々で子どもを持つ数が少なくなる。最優先課題として、 <u>住民自治協の婚活バックアップ等あらゆる方策で対応する必要があります。</u>	目指す状態として「若い世代が結婚や妊娠・出産についての希望をかなえ、温かい社会の中で安心して子どもを育てている」を掲げ、若い世代に対する結婚支援の推進や地域ぐるみでの子育て・子育て支援の促進などに取り組むこととしています。答申案の修正はしませんが、今後の取組において参考とします。	3	答申案は修正しないが、今後の取組や実施事業において、検討または参考とする
31	39	保健・福祉分野+教育・文化分野	長野市だけの問題ではないが、計画概要板4ページのデータの通り高齢人口は人口の半数以上を占め、生産年齢人口は2割を切る状態だ。社会を形成する上で危険な状態を越えている。施策として7ページの前半にある「高齢者福祉サービスの充実」も必要ではあるが、 <u>人口全体のバランスを考えたら、もっと「子育て支援」など若年層に力点を置くべきである。</u> 一方、 <u>市立長野高校のような設立は、予算の無駄遣いの極みである</u> と思う。	施策2-1-1「結婚、妊娠・出産、子育ての切れ目ない支援」において、目指す状態を「若い世代が結婚や妊娠・出産についての希望をかなえ、温かい社会の中で安心して子どもを育てている」と掲げ、妊娠・出産から子育てまでの切れ目ない支援などに取り組むこととしています。 また、市立長野高校は総合学科として、多様なニーズに応じた教育を進めていきます。なお、市立長野中学校の設立は、多様な学校制度の中で中高一貫教育を提供し、教育の充実を図るために進めるものです。	2	答申案に盛り込まれており、修正しない
32	41	基本計画 4施策の展開(保健・福祉分野)	施策2-1-3 <u>幼稚園にはない発達障害をもつ子どもへの支援員への補助金が必要。</u> (保育園にはありますが、幼稚園にはないため。)	障害のある子どもに係る幼稚園への補助につきましては、幼稚園は県が認可をしていることから、国から県を通じて私学助成として実施しており、市としてもそれを補完する形で補助を行っています。私学助成と市の補助を合わせると、保育所における障害の程度が中程度の場合の補助とほぼ同額となっています。	5	その他(質問への回答や現状説明)

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
33	42	基本計画 4施策の展開(保健・福祉分野)	施策2-2-1、2-2-2 高齢者の社会参加 社会参加活動支援、就労支援、医療・介護・福祉サービス提供体制の確立について ・現状と何が変わる？ ・無関心層への働きかけは？ ・介護予防・高齢者生活支援総合事業への地域住民取組みの具体化を。	現在抱えている課題を解決することにより、「高齢者が自らの経験や能力を活かして積極的に社会に参加し、生きがいを感じながらいきいきと暮らしている」状態や、「高齢者が自ら介護予防の取組を実践するとともに、介護が必要な状態になっても、住み慣れた地域の中で、必要な介護を受けながら安心して暮らしている」状態となることを目指していくものです。 無関心層への働きかけや地域住民の取組の具体化については、施策2-2-1の主な取組である「高齢者の地域などでの社会活動への支援」や、施策2-1-2の主な取組である「介護予防の推進、医療、介護、福祉サービスなどを包括的・継続的に提供する体制の確立」などにおいて重要な視点であり、今後の実施計画策定の中で検討してまいります。	3	答申案は修正しないが、今後の取組や実施事業において、検討または参考とする
34	42	基本計画 4施策の展開(保健・福祉分野)	施策2-2-1、2-3-2、2-3-3 生活の安定 就労支援、生活保護の適正な運用について ・高齢者の就労≠地域の担い手ボランティア不足のミスマッチ対策を。	施策2-2-1では、「高齢者が自らの経験や能力を活かして積極的に社会に参加し、生きがいを感じながらいきいきと暮らしている」状態を目指し、高齢者が、就労やボランティアなど多方面で社会に参加することを支援していくこととしています。答申案の修正はしませんが、今後の取組において参考とします。	3	答申案は修正しないが、今後の取組や実施事業において、検討または参考とする

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
35	42 43	基本計画 4施策の展開(保健・福祉分野)	施策2-2-1 基本構想を実現させていく為には、市民参加と併せ計画を推進させる人(人材)が必要です。市の担当職員の方々だけでは限界も考えられ、理想は一般市民も一緒に本気で実施計画を進めていくべきであると考えます。そこで以下について提案させていただきます。 長野市の2045年生産人口は148,917名(2015年比68.7)一方老年人口は115,824名(2015年比109.2)生産人口と老年人口の比は約6.5対5となり老年人口の構成が大きくなります。この現状を踏まえ、 ①15歳～64歳は仕事に追われ基本構想には入っていく余裕がありません。そこで経験豊かな65歳以上の方々がそれぞれの得意分野を活かし各推進テーマに入り市の担当職員の方々と一緒に計画を推進していく。 ②得意分野を活かせるのであれば<u>65歳～75歳の人々は仕事にやり甲斐を持つ。</u>一番のモチベーションは孫の世代の長野市を夢と希望の持てる地域にすること。	現況と課題として「更なる少子・高齢化の進行に伴い、高齢者が自らの経験や能力を活かし活躍することがより一層求められることから、高齢者がこれまで以上に地域社会の担い手として活躍することを促す」必要があると捉え、高齢者の社会活動の支援などに取り組むこととしています。また、統計指標として「社会参加している60歳以上の市民の割合」を掲げ、就労、ボランティア、興味関心のある活動など、社会と関わる活動をしている60歳以上の市民の割合の増加を目指しています。 本市では、審議会の公募委員としてご参加いただくなど、市民の皆さんが市政に参加できる機会の充実に取り組んでいます。また、住民自治協議会をはじめとした地域での取組や市民一人ひとりの取組は、総合計画の推進に不可欠であり、今回の基本計画では、アンケート指標において回答者自身の実践状況についても設定をしています。 答申案の修正はしませんが、今後の取組において参考とします。	3	答申案は修正しないが、今後の取組や実施事業において、検討または参考とする

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
			③基本構想の実現には住民参加が不可欠。地域の老年者の皆さんが推進役になれば家族はもちろん地域の住民の皆様の基本構想を理解し、一緒に計画を推進するムーブメントが生まれる。 ④老年の方は住民自治協議会とも連携がとりやすい立場にある。何よりも仕事の一線を離れ、精神的に余裕があり経験値から発想力もあり有効に活用すべきと考えます。 ※構成比の大きい老年者の活用がポイントだと思います。			
36	42 43	基本計画 4施策の展開(保健・福祉分野)	施策2-2-1、2-2-2 <u>年寄りが増えるのは嫌ですか。健康に興味のあるお年よりには大変魅力のあるところだと思います。</u>	高齢者の社会参加を促進するとともに、高齢者福祉サービスを充実し、生きがいのある豊かな高齢社会の形成を目指してまいります。	2	答申案に盛り込まれており、修正しない
37	44	基本計画 4施策の展開(保健・福祉分野)	施策2-3-1 <u>障害者福祉の充実 福祉サービス提供と社会参加支援、差別解消への取組みについて</u> ・健常者との交流・活性化を期待	主な取組に「社会参加の支援」や「障害や障害のある人に関する理解の促進、障害者差別解消に向けた取組の推進」を掲げています。答申案の修正はしませんが、今後の取組において参考とします。	3	答申案は修正しないが、今後の取組や実施事業において、検討または参考とする
38	45	基本計画 4施策の展開(保健・福祉分野)	施策2-3-2 <u>近所付き合いをするにはやはり実際に会うこと。交流することが大事だと思います。</u> その為にこそ、ご当地キャラをうまく活用すべきだと思います。	主な取組として「身近な地域での見守り・支え合いの促進」を掲げています。また、アンケート指標において「ご近所同士で交流し、困った時にお互いに助け合える関係を築こうとしている」市民の増加を目標としています。	5	その他(質問への回答や現状説明)

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
39	45	基本計画 4施策の展開(保健・福祉分野)	施策2-3-2 <u>認め合い・支え合い・生かし合う社会の実現</u> <u>担い手創出の基盤づくり、実施主体間のネットワークづくりについて</u> ・担い手創出の基盤づくりには強い関心があり、その中身具体策を知りたい。 ・この分野で一番大切:未来カフェのような世代間交流の開催を望む。	主な取組に「担い手の創出などの基盤づくりの促進」や「地域福祉を推進する実施主体間のネットワークづくりの促進」を掲げています。また、個別計画の第三次長野市地域福祉計画において「福祉サービス事業者と地域の福祉関係者との情報交換会開催地区数」や「地域福祉ワーカーの設置地区数」を指標とし、各地区における担い手の創出や連携体制の構築・充実などの取組を支援することとしています。 答申案の修正はしませんが、今後の取組において参考とします。	3	答申案は修正しないが、今後の取組や実施事業において、検討または参考とする
40	45	基本計画 4施策の展開(保健・福祉分野)	施策2-3-2 ・<u>色んな団体(ボランティア)へアクセスしやすいよう手助け</u>→HPなど一覧で。(医療Netながののような) ・年齢、性別、経験によらず、様々な情報が得られるように。例えばアレルギーを学ぶにも公開講座だけでなく、<u>色んな団体がいるので、そこと繋がりを持ってさらに繋げるように。</u>	主な取組に「地域福祉を推進する実施主体間のネットワークづくりの促進」を掲げ、取り組むこととしています。	2	答申案に盛り込まれており、修正しない

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
41	47	基本計画 4施策の展開(保健・福祉分野)	施策2-4-1、2-4-3 健康づくり <u>知識の普及や啓蒙、救急医療体制の強化について</u> ・問題意識の低下・無関心層への取組み？	施策2-4-1の主な取組で、「地域・学校・職場などとの連携による、健康の保持・増進に向けた市民一人ひとりの意識の向上や行動の改善を促す取組の推進」、施策2-4-3の主な取組で「救急医療体制の強化」などを掲げていますが、具体的な事業については、今後策定する実施計画の中で、いただいたご意見を参考にしながら記載していきます。 なお、健康の保持・増進の支援については、平成29年度から平成34年度までを計画期間とする個別計画「ながの健やかプラン21」に基づき、「健康を支え、守るための社会環境の整備」を含む各取組を推進することとしています。	3	答申案は修正しないが、今後の取組や実施事業において、検討または参考とする

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
42	47	基本計画 4施策の展開(保健・福祉分野)	施策2-4-1 (1)タバコ(喫煙及び受動喫煙)は、早期死亡、健康寿命の短縮、要介護の増加など、健康破壊に第一の要因になっているとのエビデンスが蓄積していることから、活用可能なあらゆる機会を通してその周知・対策徹底を図る必要があります。 A.喫煙、受動喫煙のタバコに、非燃焼の加熱式タバコ等の新型タバコも含めることが必要です。理由は ・紙巻きタバコと同様にニコチンが含まれる。したがって、吐き出す呼吸にもニコチンが含まれ、受動喫煙による急性心筋梗塞などのリスクがある。 ・紙巻きタバコと同様に種々の発がん性物質が含まれる。したがって、受動喫煙による肺がん・口腔がん・胃がん・腎臓がんなどのリスクがある。(紙巻きタバコと同様の健康警告表示が義務付けられていることから判るように) ・紙巻きタバコと違い、発生する有害物質が見えにくい。したがって、周囲の人々は受動喫煙を避けられず、かえって危険である。	主な取組で「健康の保持・増進に向けた市民一人ひとりの意識の向上や行動の改善を促す取組の推進」を掲げており、答申案の修正はしませんが、今後の取組において参考とします。 なお、禁煙の支援や受動喫煙防止対策などについて、平成29年度から平成34年度までを計画期間とする個別計画「ながの健やかプラン21」に基づき、各取組を推進することとしています。	3	答申案は修正しないが、今後の取組や実施事業において、検討または参考とする

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
			B.受動喫煙にはタバコ煙付着物の発散(第三次タバコ煙)による健康影響が近年問題となっていますので、それへの留意が必要です。 (2)タバコ特に受動喫煙の危害防止について、公共性の高い施設において子ども・妊産婦を守ることを最優先に全面禁煙ルールを確立して順次広げていくことや、幼稚園や小中学校をなどの保護者への禁煙促進の働きかけや啓発・講習等を行う必要があります。 ※「分煙」について、公共施設や飲食店・職場等や家庭内でも、「分煙」では危害は防げません。煙は必ず漏れます。全面禁煙を推奨・推進が必要です。 国では現在法整備が検討されているところですが、「例外のない屋内全面禁煙」への支持・サポートをお願いします。 また、国の「受動喫煙防止法の制定」を見越して、管轄内公共的施設・場所の屋内全面禁煙の自主的实施が望まれるので、市町村出先や関係機関を含め周知・要請をよろしくお願いします。 (3)子ども・青少年の喫煙防止とともに、親や妊産婦・家族が喫煙している場合は禁煙を促す抜本的施策などが必要です。			

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
			(4) 禁煙サポートの推進で、特定健診やがん検診等の場合は40歳以上であつたりで、より若い20歳前～30歳代・未成年者への禁煙サポートに重点を置いたやり方が求められています。 ・禁煙治療の保険適用について、喫煙指数が200以上などの制約がありましたが、中医協の改定で、今年4月からは35歳未満の若い世代は適用外になりますので、この施策の重要性を進めていただきたいと思います。 (5) 男女共同参画、特に女性の健康づくりの推進に関連して、禁煙と受動喫煙の危害防止は「生涯を通じた女性の健康づくり」にとっても必要です。 (6) 歯周病だけでなく、口内炎や舌がん、食道がんなども喫煙・受動喫煙と因果関係が多々あることから、これらを強調した啓発と対策が必要喫煙・受動喫煙の危害対策は、中長期的にも、タバコを吸えない社会環境づくりとして男女の喫煙率を低減させていく上で極めて有効で、住民の健康支援となり、健康寿命の延伸に大きく寄与すると考えます。			
43	47	基本計画 4施策の展開(保健・福祉分野)	施策2-4-1 市の食改メンバーとして、子どもの食育には関心が強く気がかりです。<u>食育の場に健康な高齢者も一緒に。</u>	主な取組に「子どもの頃からの健全な食生活」について掲げており、答申案の修正はしませんが、今後の取組において参考とします。	3	答申案は修正しないが、今後の取組や実施事業において、検討または参考とする

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
44	50	基本計画 4施策の展開(保健・福祉分野)	施策2-5-1 人権を尊ぶとあります。 しかし、<u>長野県の人権を扱うところで すら扱いがザルになっているように 見受けられます。</u> もっとしっかりやっていただきたいです。	目指す状態として「市民一人ひとりが、生涯にわたり自分の大切さとともに他の人の大切さを認め、人権を尊重している」と掲げ、人権問題に関する教育・啓発などに取り組むこととしています。	2	答申案に盛り込まれており、修正しない
45	50	基本計画 4施策の展開(保健・福祉分野)	施策2-5-1、2-5-2 <u>啓蒙活動、相談体制の整備、女性の 社会参加促進について</u> ・ほどほどに、と思うが・・・自然体で。	主な取組として「教育・啓発活動の推進」「相談体制の充実」「女性の社会への参画の促進」を掲げていますが、いただいたご意見を参考にしながら、具体的な取組を推進してまいります。	3	答申案は修正しないが、今後の取組や実施事業において、検討または参考とする

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
46	53	基本計画 4施策の展開(環境分野)	長野市の最大の課題は、大岡村・信州新町・鬼無里・中条・信更町などの通称西山地帯の山村集落の現状打破をどうするかです。福島原発事故以来再生可能エネルギー(木質バイオマス)・低炭素社会に備えた展望の確立を図ることが急務であるはず。全国的にみると積極的に取り組んでる県が数多くあります。山村の公共施設は木質ボイラーを積極的に取り入れてゆくべきです。<u>豊かな森林資源を取り入れエネルギーの地産地消の確立を早急に取り組むべき</u>です。具体的に申し上げれば鬼無里の湯の木質ボイラーはもう完成していることと思っておりましたが、聞くところによると新たに断層が発見されたとか。原子力発電でもするわけではないでしょう何か、やる気があるのか石橋をたたいているうちに人事異動まで伸ばすか、加藤市長の就任あいさつ行政をスピード感をもって取り組むという話はどうなったのか若い職員は毎日パソコンと向き合い現場に出ようとしな。現場にやるべき仕事が見えてくるのに残念です。	環境分野では、「低炭素社会の実現」の施策において、未利用の間伐材等が存在するという課題認識の下、主な取組に、地域固有の「木質バイオマスエネルギー資源として活用を促進」することを掲げ、関連する取組を進めていくこととし、その進捗度合いを「再生可能エネルギーによる電力自給率(発電設備容量)」により測ることとしております。また、産業・経済分野では、「森林の保全と資源の活用促進」の施策において、「木材の有効活用のための販路拡大」を検討する必要があるとの課題認識の下、主な取組に「未利用木材の木質バイオマス利用による需要拡大を推進」することを掲げ、関連する取組を進めていくこととし、その進捗度合いを「木材生産量」により測ることとしています。	2	答申案に盛り込まれており、修正しない
47	58	基本計画 4施策の展開(防災・安全分野)	施策4-1-1 地域防災は活発に行われているが役員のみの参加になっている。地域ごとの防災マップは必要ですが、<u>観光地(善光寺)など多くの外国人が訪れる場所にはもっと解りやすい防災マップが必要との声が出ました。</u>誰が見ても解るような防災マップがあったらと思います。	基本計画中、各施策の末尾に係る個別計画を列記しています。 本施策ではご提案の件について、「長野市地域防災計画」の中で「観光地の災害予防計画」として位置付ける方針としており、現在、「観光危機管理マニュアル」の策定に着手しています。	2	答申案に盛り込まれており、修正しない

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
48	58	基本計画 4施策の展開(防災・安全分野)	施策4-1-1 <u>学校などの施設で</u>万が一火災が発生してしまった時、<u>効率よく避難する方法</u>を教えてほしいです。 また、<u>県外など長野以外の人</u>がきたときにも万が一の時に安心安全に<u>避難できるような方法</u>があってほしいと思いました。	消防法第8条では、学校などに防火管理者を定め、消防計画を作成し消火、通報、避難の訓練を実施することと定められているため、各施設での対応をお願いします。 観光危機管理については、長野市地域防災計画の中で「観光地の災害予防計画」として位置づける予定としており、「観光危機管理マニュアル」の策定に着手しています。	2	答申案に盛り込まれており、修正しない
49	58	基本計画 4施策の展開(防災・安全分野)	施策4-1-1 長野県の意識が低い。個々の想像力を高めることが大切。～になったらどうなるか、と考えること。<u>当事者意識をもたせること。地域やマニュアルも大切だけれど、個人個人の対策も大切。</u>	主な取組に「自助・共助(互助)意識の醸成を中心とする防災・減災の学習機会や情報を提供します。」と掲げています。	2	答申案に盛り込まれており、修正しない
50	58	基本計画 4施策の展開(防災・安全分野)	施策4-1-1 地域の特性により問題点が異なる。<u>特に防災・安全について、自治協の協調交流についても考えたい。</u>	既にいくつかの住民自治協議会では、様々な内容で地域間交流を進めており、今後は交流の幅が広がるような展開を検討します。	3	答申案は修正しないが、今後の取組や実施事業において、検討または参考とする
51	58	基本計画 4施策の展開(防災・安全分野)	施策4-1-1 <u>地域防災マップ作成にあたり</u>水害、地すべり以外の<u>情報を</u>市が把握して地域に流してほしい。空中電力線情報、埋没情報、高層建物情報、鉄道情報、高架情報等、他民間施設情報を収集し、<u>しっかり地域に提供してほしい。</u>それがなければ地域防災を地域でつくることは不可能です。<u>安全マップは地域で作って、ただの印刷物でないよう有効活用できる支援を</u>しっかりしてほしい。	地域防災マップの作成は、統計指標で掲げたとおりの状況にあり、まずは作成率の上昇を目指すこととして、作成に向けて支援していきます。 作成後は、有効に活用できるよう支援していきます。	2	答申案に盛り込まれており、修正しない

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
52	58	基本計画 4施策の展開(防災・安全分野)	施策4-1-1 都市周辺部への大型敷地を確保し、 <u>仮設住宅等建設予定地を確保</u> して、安心してほしい。学校敷地をあてにしているといけないと思う。	現在、個別計画の長野市地域防災計画では、いくつかの条件に適合する応急仮設住宅の用地を確保することとしており、既に長野市内で確保しているところです。	5	その他(質問への回答や現状説明)
53	59	基本計画 4施策の展開(防災・安全分野)	施策4-1-2 災害時の交通確保を明確にしてほしい。基本的には、 <u>3車線(中央を緊急用)を確保できるように再整備して市民に周知してほしい。</u>	本市や長野県では、災害時に救命救急、消火活動、物資の輸送、復旧復興の重要な道路となる緊急輸送道路や避難路を定めています。市民の皆さんへの周知については、今後検討します。	3	答申案は修正しないが、今後の取組や実施事業において、検討または参考とする
54	60	基本計画 4施策の展開(防災・安全分野)	施策4-2-1 <u>・高齢者の交通事故防止策に妙案は・・・(被害者にも加害者にもならない為に)</u> ・高齢ドライバーの免許返納→行政の対策強化 ・広報、チラシ配布→相談所の開設(意識づけ) ・自分の運転のクセを知ろう→免許取得から40年50年教習所で実施(早目に知り直す) ・地域とのつながりが全ての事故防止につながる	今後も警察などの交通関係機関・団体と連携しながら、各種広報媒体の活用と交通安全教室などを通じ、高齢者を中心に据えて交通安全対策を推進していきます。	3	答申案は修正しないが、今後の取組や実施事業において、検討または参考とする
55	60	基本計画 4施策の展開(防災・安全分野)	施策4-2-1 <u>70歳過ぎたドライバーは毎年何か運転に関する検査</u> をするようにしたら良いのでは(地区ででも)	今年3月から改正道路交通法が施行され、高齢運転者に対する対策が図られます。この改正につきましては、高齢運転者に対する認知機能検査の強化などが予定されています。	5	その他(質問への回答や現状説明)

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
56	60	基本計画 4施策の展開(防災・安全分野)	施策4-2-1 <u>高齢者の運転は確かに危険なものも多いので、自主返納も事故をなくすためには大切な事</u>だと思う。ただ、その分<u>バス路線を増やすなど返納した人が不便を感じない社会を作る事も重要</u>だと思う。バス停の数も増やせば返納した方がより安心できるのでは？	今後も警察などの交通関係機関・団体と連携しながら、各種広報媒体の活用と交通安全教室などの機会に、自主返納制度の周知を図るなどの啓発活動を推進していきます。 また、70歳以上の方に「おでかけパスポート」を発行していますので、高齢の方に対しましてもバス利用の増進を呼びかけるとともに、公共交通機関の利便性向上にも努めていきます。	3	答申案は修正しないが、今後の取組や実施事業において、検討または参考とする
57	60	基本計画 4施策の展開(防災・安全分野)	施策4-2-1 <u>高齢者の運転免許証返納について。</u> 高齢ドライバーはこれからも増えると予想される中、自主返納は難しい問題だ。公共交通機関の充実も必要とする他に、ライフラインとして免許証を必要とする人もいる事を考慮しなければいけない。自動運転技術の進歩、交通ルール厳守など多様な事が交通安全につながるのではないだろうか。	今後も警察などの交通関係機関・団体と連携しながら、各種広報媒体の活用と交通安全教室などの機会に、自主返納制度の周知を図るなどの啓発活動を推進していきます。 また、高齢者の優遇施策として、70歳以上の方に「おでかけパスポート」を発行していますので、高齢の方に対しましてもバス利用の増進を呼びかけるとともに、公共交通機関の利便性向上にも努めていきます。	3	答申案は修正しないが、今後の取組や実施事業において、検討または参考とする
58	60	基本計画 4施策の展開(防災・安全分野)	施策4-2-1 三輪地区の白線引きについてテレビで見たが、地域の入口に「<u>白線をひいています</u>」的な看板を出したら良いと思った。	白線引きについては、歩行者や自動車などの誘導等により、地域の生活道路等の安全確保対策の一環として市と地域住民の皆さんとの協働により実施しています。 警察からは誘導員の配置による安全確保を求められているところです。	5	その他(質問への回答や現状説明)
59	61	基本計画 4施策の展開(防災・安全分野)	施策4-2-2 <u>街灯の少ない道が多くて、部活帰りだと真っ暗なことが多い。</u>	主な取組に記載のとおり「夜間における地域の安全確保」を掲げ取組を進めることとしています。	2	答申案に盛り込まれており、修正しない

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
60	64	基本計画 4施策の展開(教育・文化分野)	<u>施策5-1-1 小学校5年生の飯綱(長野市発祥の地)登山を復活。</u>	本市における集団学校登山の現状は、小学校は、隔年実施の学校も含めて、54校すべてで登山を実施しております。合併による市域の拡大によることもあり、目的地は、飯縄山が25校、聖山が27校、富士ノ塔山が2校と、児童のふるさとに対する意識を高めることをねらって、飯縄山をはじめとした地元の山や学校から見える親しみのある山へ、多くの学校が登っております。安全面を十分配慮した上で、各学校における児童の実態や学校行事の目的に応じた、豊かな体験学習がさらに充実し、目指す状態にある「子どもが社会でたくましく生きていくために必要な学力・体力を身に付け、人間性豊かに成長している」よう、支援してまいりたいと考えております。	5	その他(質問への回答や現状説明)
61	64	基本計画 4施策の展開(教育・文化分野)	<u>施策5-1-1</u> 私はご当地キャラの支援活動をしております。そこで、ご当地キャラを通した総合学習を提唱します。ご当地キャラを通した総合学習で、地域のことを好きになり、地域の人との繋がりを感じられ、地域のことを知ることができると思います。	主な取組に「地域への関心を高める教育を推進」と掲げました。個別計画のしなのきプラン29では、『「地域を知り、地域に根ざした学習」の充実による地域貢献力の育成』を掲げ、取組を進めていくこととしています。	5	その他(質問への回答や現状説明)

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
62	64	基本計画 4施策の展開(教育・文化分野)	施策5-1-1 メディアへの耐性がないまま接するので、伝統的価値観を喪失し、メディア垂れ流し情報により家庭の重要性が共有されていません。<u>義務教育段階で価値の共有を図り、また「魅力的な異性になるにはどう成長するか」を目的とした教育が必要です。</u>	施策5-1-1「乳幼児期から高等教育までの教育の充実」の目指す状態を「子どもが社会でたくましく生きていくために必要な学力・体力を身に付け、人間性豊かに成長している」と掲げるとともに、施策5-1-3「家庭・地域・学校の相互連携による教育力向上」では「家庭・地域・学校が相互連携により教育力を向上し、子どもの学びや育ちを支えている」状態を目指すこととしています。 メディアへの接し方は、個別計画の中で、「関係機関が共同で『インターネット利用啓発運動』を推進する必要がある」等と認識しており、家庭・地域・社会が協力して家庭の教育力が向上するよう支援しています。また、「学校PTAや公民館等における地域主催の家庭教育講座の開催・参加を促すこと等により、同様の取組を目指すことにしています。	2	答申案に盛り込まれており、修正しない
63	64	基本計画 4施策の展開(教育・文化分野)	施策5-1-1 <u>先生方の負担(拘束時間と心と体)が多く、悪循環になりうる。→先生の増員</u>	主な取組に「教職員の力量向上に取り組めます。」と掲げているとともに、個別計画の第二次長野市教育振興基本計画(案)では、「教職員研修の充実」と掲げ、教職員の業務改善を推進していきます。なお、教員の加配については県へ要望していきます。	2	答申案に盛り込まれており、修正しない

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
64	64	基本計画 4施策の展開(教育・文化分野)	施策5-1-1 <u>学校の教諭に余裕が全くないと感じる。</u>そんな中での教育はどうなのだろうか。教諭に余裕が持て、子どももののびのびと出来る様な体制が必要でないか。(ボランティアなど)	主な取組に「教職員の力量向上に取り組めます。」と掲げており、個別計画の第二次長野市教育振興基本計画(案)では、「教職員研修の充実」と掲げ、教職員の業務改善を推進していきます。また、地域住民や学生などの学校支援ボランティアの体制づくりも、今後、一層推進していきます。	2	答申案に盛り込まれており、修正しない
65	64	基本計画 4施策の展開(教育・文化分野)	施策5-1-1 <u>児童館母親くらぶに入って1,2年生の行動</u>のお手伝い中思う事が多々あり、幼児期家庭より集団生活になって小さなお仲間の中<u>個性を大切にする教育を願う。</u>(先生の押し付け教育でなく)	主な取組に「園児・児童・生徒の交流、小・中学校の連携や一貫した教育、中高一貫校の設置など、学校種間(幼保小中高)の連携を推進するとともに、今後の学校づくりのあり方について検討します。」と掲げました。また、個別計画の第二次長野市教育振興基本計画(案)では、幼保園などの遊びや生活を通じ、主体的に自己を発揮し新しい学校生活を創り出していくためのカリキュラム(スタートカリキュラム)作りを進め、学びの基礎力の育成を目指しています。	2	答申案に盛り込まれており、修正しない

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
66	66	基本計画 4施策の展開(教育・文化分野)	施策5-1-2 家庭環境や親子関係多様化により、お子さんも個性が様々で普通学級にいられなかったり、<u>不登校になるお子さんも多い</u>とお聞きします。<u>フリースクールも公立校を検討</u>していただけたらと思います。また、クラス単位、学校単位で<u>トラブルがあった時、問題にあたる先生をさらにサポート</u>する体制が必要だと感じます。	フリースクールの公立校については、国の法制度が整備されていないため、現段階での実現は難しいですが、「教育機会確保法」が成立し、不登校の子どもを国や自治体が支援すること、学校以外の学びの場の重要性が明記されています。本計画では、不登校児童・生徒への主な取組に「不登校やいじめの未然防止に取り組むとともに、子どもや保護者に対する支援体制を充実します。」と掲げました。また、個別計画の第二次長野市教育振興基本計画(案)では、「個々の実態に応じた相談体制の充実」を掲げる中で、家庭・地域・学校・関係機関の連携を強化するなど、教職員も他機関と連携して対応に当たります。	2	答申案に盛り込まれており、修正しない
67	66	基本計画 4施策の展開(教育・文化分野)	施策5-1-2 <u>不登校児童、生徒に対する具体案</u>が見えてほしい。(就職、自立に向けて)	主な取組に「不登校やいじめの未然防止に取り組むとともに、子どもや保護者に対する支援体制を充実します。」と掲げました。また、個別計画の第二次長野市教育振興基本計画(案)では、「個々の実態に応じた相談体制の充実」を掲げ、家庭・地域・学校・関係機関の連携を強化するなど、相談体制の充実を図るとともに、個々の実態に応じて支援し、不登校やいじめの未然防止等に努め、子どもたち一人ひとりが自立し、主体的に社会参加できる環境を目指すとしています。	2	答申案に盛り込まれており、修正しない

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
68	67	基本計画 4施策の展開(教育・文化分野)	施策5-1-3 <u>地域の人々と学生、他の学校の学生同士の交流を増やしていただけると、人間関係の和が広がる！</u>	主な取組に「地域ぐるみで子どもの学びや育ちを支える取組を推進します。」と掲げました。ご意見は、今後の取組において、参考とします。	3	答申案は修正しないが、今後の取組や実施事業において、検討または参考とする
69	68	基本計画 4施策の展開(教育・文化分野)	施策5-2-1 お仲間づくり、グループでの行動、地域公民館を利用した交流講座を開催中、 <u>地域公民館をもっと手軽く使用出来るようにと願う。</u>	地域公民館は、主に区や自治会単位で地域住民が主体となって運営されています。お住まいの区等に相談していただきますようお願いいたします。	5	その他(質問への回答や現状説明)
70	68	基本計画 4施策の展開(教育・文化分野)	施策5-2-1 <u>公民館での地域交流や地域児童とのつながりが大切。</u>	主な取組に「多様なニーズに対応した講座を充実します。」と掲げました。また、個別計画の第二次長野市生涯学習推進計画(案)では、様々な世代が関心を持てる交流事業や世代を越えて受け継ぎたいと感じられる体験活動など、ご意見の取組を推進していきます。	2	答申案に盛り込まれており、修正しない
71	70	基本計画 4施策の展開(教育・文化分野)	施策5-3-1 新しくできた <u>芸術館をもっと市民が使いやすくすればいいと思う。</u>	主な取組に「長野市芸術館を拠点とした多彩な文化芸術の鑑賞機会を提供します。」と掲げました。また、個別計画の第二次長野市文化芸術振興計画(案)では、「文化芸術振興の拠点の整備と適切な運営管理の実施」と掲げており、市民皆さんが憩い交流の場になるような環境整備や利用しやすい開館日、開館時間等を設定していくこととしています。	2	答申案に盛り込まれており、修正しない

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
72	70	基本計画 4施策の展開(教育・文化分野)	施策5-3-1 市民が主役のまちづくりとありました。 <u>今年やってた街角アート&ミュージックも良いと思いました。</u> <u>でも行政が主体になりすぎているところ、一般市民からは興味・関心が持てていないように感じました。</u> より多くの人が出演でき、観客が参加できるようにすることが必要だと思います。	街角に芸術と音楽があるまちづくりの一環として、市民主体による街角アート&ミュージックと表参道芸術音楽祭は、今年度から大幅に日数・回数を拡大し、多くの市民の方にご出演をいただいています。本計画でも「市民の自主的・自発的な文化芸術活動を支援し、生きがいやまちのにぎわいにつながる発表の機会を充実します。」と掲げており、今後も市民皆さんの参加と自主的・主体的な活動を支援していきます。	5	その他(質問への回答や現状説明)
73	70	基本計画 4施策の展開(教育・文化分野)	施策5-3-1 <u>まちに音楽を広げ、身近なものにしたい。</u> ・演奏機会、場所(ホール以外のスペースの利用)と演奏者のマッチングシステムなど ・演奏者と演奏者のマッチング(ピアノと声楽など)	主な取組に「市民の自主的・自発的な文化芸術活動を支援し、生きがいやまちのにぎわいにつながる発表の機会を充実します。」と掲げました。また、個別計画の第二次長野市文化芸術振興計画(案)では、「街中に芸術と音楽があふれる街づくりの推進」を掲げ、街角アート&ミュージックなどの事業を進めます。 マッチングシステムのご意見は、今後の取組において、参考とします。	3	答申案は修正しないが、今後の取組や実施事業において、検討または参考とする
74	74	基本計画 4施策の展開(教育・文化分野)	施策5-5-1 外国の人との交流という話がでたが、今の教育ではただ文法、単語を習うだけで会話まですることができない。 <u>なのでもっと英会話ができるような授業をしてほしい。</u>	外国語教育は、次期学習指導要領において、小学校3・4年で外国語活動、5・6年で教科としての授業を行い、学びの連続性を大切にしながら中学校でコミュニケーション能力の育成を図ります。本計画では、今後のグローバル化などを見据え、主な取組に「社会の変化に対応できる教育の推進」、「姉妹都市・友好都市などの国際交流活動の推進」を掲げました。ご意見は、今後の取組において、参考とします。	3	答申案は修正しないが、今後の取組や実施事業において、検討または参考とする

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
75	77	基本計画 4施策の展開(産業・経済分野)	施策6-1-1 善光寺という資源がありながら、表参道からお参りして、表参道から帰る人が非常に少ない。<u>表参道(中央通り)を人が歩かなければ、市の活性化は望めない。</u>	主な取組に「善光寺等を起点とした市内を周遊する仕組みづくりを推進」することを掲げています。	2	答申案に盛り込まれており、修正しない
76	77 78	基本計画 4施策の展開(産業・経済分野)	施策6-1-1、6-1-2 <u>山村集落の今後のあり方は林業の活性化と農家民泊合わせた観光振興が急務</u>です。特に滞在型を進めるには<u>外国旅行者をターゲットに進めるべき</u>です。	施策6-1-1の主な取組において、「様々な分野と連携することにより、長野市ならではの魅力的な観光コンテンツの開発」を掲げ、中山間地域を魅力の一つと捉え、様々な手法により外国人を含めた観光振興を進めていくこととしています。	3	答申案は修正しないが、今後の取組や実施事業において、検討または参考とする

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
77	80	基本計画 4施策の展開(産業・経済分野)	施策6-2-1、6-4-1 農業従事者の不足に対し、長野県も長野県農業担い手育成基金を設け、求人情報提供や相談に応じています。しかし県全域が対象となるため、きめ細かな対応ができているという印象を受けません。そこで、<u>新たな農業従事者を育成するため、現在もんぜんぶら座4階にある「長野市職業相談窓口」に就農を支援する専属の相談員を配置して相談に応じたり、情報提供されてはいかがでしょうか。</u>それにより同窓口や、同じフロアに設置されている長野公共職業安定所学生職業支援室や、ジョブカフェ信州長野分室に就農に関心がある方が来所されたときに対応できるようになります。また、将来の農業従事者を育成するためには、若い世代の農業に対する関心を高める必要があります。そのため専属相談員が学校等を訪問、農業の大切さや楽しさを講義したり、実際に農業体験(インターンシップ)を推進する活動に従事することも可能になると思われます。	就労促進の観点からは、施策6-4-1の主な取組に「雇用とのマッチングにつながる職業相談」を掲げ、「長野市職業相談窓口」において個々の相談に対応し、適切な関係機関につなぐことを行っています。 また、同じフロアに設置されている長野公共職業安定所学生職業支援室や、ジョブカフェ信州長野分室とも連携して対応を行っています。 なお、農業従事者の不足に対しては、産業・経済分野の施策6-2-1の主な取組に「中心的な担い手となる認定農業者などを育成」と「新たな担い手の確保」に取り組むこととし、個別計画で農業研修センターを開設することを掲げており、農業に関心のある人に対して、相談体制を充実してまいります。	4	検討の結果、修正しない
78	84	基本計画 4施策の展開(産業・経済分野)	施策6-3-2 <u>地元のIT企業に長野市のITを考える時間を作ってみてはどうでしょうか。</u>	主な取組に「ICT産業の振興を支援」することを掲げており、産学官金と連携する中で、既に取り組んでいます。	2	答申案に盛り込まれており、修正しない
79	85	基本計画 4施策の展開(産業・経済分野)	施策6-3-3 小・中・高で未来を切り拓く力をつけることができても、大学で県外に行ってしまう学生が多い。また、就職先も県外となってしまう。<u>せっかくつけた力を長野で発揮できないというのはもったいないと感じている。就職、働くまでのことも考えて欲しい。</u>	目指す状態を「起業・創業、企業の誘致により新たな雇用が生まれている」として、取組を進めていくこととしています。また、施策6-4-1の目指す状態を「企業の特長や求人に関する情報が容易に入手でき、就労が促進されている」として、取組を進めていくこととしています。	2	答申案に盛り込まれており、修正しない

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
80	85	基本計画 4施策の展開(産業・経済分野)	施策6-3-3 <u>県外からの企業の誘致を進めてほしいです。</u> (クリエイティブな人材育成、雇用の創出)映像デザイン等、環境がないと県外に行くしかなくなってしまう。	主な取組に「事務所の移転など企業誘致を推進します」と掲げており、引き続き企業誘致に取り組んでいきます。	2	答申案に盛り込まれており、修正しない
81	86	基本計画 4施策の展開(産業・経済分野)	施策6-4-1 奨学金を活用した大学生等の地方定着の促進について ・今後、加速化する少子高齢化社会において、ますます労働力不足が懸念されます。しかし、現状は長野市内の専門学校や大学等を卒業した若者の多くが、市外の企業への就職を希望しております。また、県立長野大学が創設されますが、これ以上優秀な人材が市外の企業に流出してしまう状況に、歯止めをかける必要性を感じております。そのため、長野市に本社を持つ中小企業であることなど、 <u>一定条件を満たした企業へ就職した者に対して、奨学金の一部もしくは全額を負担するなどの取組みをされてはいかがでしょうか。</u> 既に、別紙のように総務省から各都道府県知事宛に通達されております。長野市においては、大学生だけではなく専門学校生まで対象者を拡大した独自の奨学金制度を設け、優秀な人材の確保に努められてはいかがでしょうか。	大学生等の地方定着促進に関しては、主な取組に「地元企業の魅力や仕事に関する情報発信」の推進、「地元へ戻るきっかけづくりとなる地元産業に対する理解」の促進を掲げているとともに、施策6-3-3の主な取組にも「起業・創業者」の育成を掲げ、進めていきます。 なお、人材確保の施策については様々な観点から検討します。	3	答申案は修正しないが、今後の取組や実施事業において、検討または参考とする

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
82	86	基本計画 4施策の展開(産業・経済分野)	施策6-4-1 長時間労働の父により母親の負担も多くなる。子どもと接する時間も持てず、<u>労働のあり方を行政が手本とならなければいけないのではないか。</u>	主な取組に「仕事と子育ての両立支援」の推進を掲げており、長野市役所として、安心して子育て・介護をしながら仕事ができる職場や社会をつくることを目指して、管理職等が行う「イクボス・温かボス宣言」に参加し、仕事と子育て等の両立ができる環境づくりに取り組んでいます。	2	答申案に盛り込まれており、修正しない
83	89	都市整備分野	篠ノ井地区において、公共施設のリニューアル計画が進められています。個別施設ごとの計画ではなく、篠ノ井地域全体のまちづくり計画を策定し、未来のまちの姿を計画に盛り込んで頂きたい。とりわけ、駅前通りの課題等、公共施設が重要な都市機能として役割をはたせるようお願いしたいです。また地域の歴史、成り立ちを十分に配慮をしていただければと思います。	施策7-1-1では、中心市街地や鉄道駅周辺など都市拠点となるべき地域に都市機能が集約されている状態を目指し、取組として「都市機能誘導区域」と「居住誘導」区域を設定し、都市拠点としての機能を高め、集約型まちづくりを進めるを掲げています。 歴史的に地域の中心として諸機能が集積してきたJR篠ノ井駅周辺については、「コンパクトシティ・プラス・ネットワーク」のまちづくり目指す立地適正化計画において、医療・福祉・商業等の都市機能を誘導し集約することで、これらの各種サービスの効率的な提供を図る都市機能誘導区域に設定としています。 なお、篠ノ井地区のまちづくりの基本的な方向性については、現在改定中の「長野市都市計画マスタープラン」の「第3編 地域別街づくり構想」の「篠ノ井地域」において示しています。	5	その他(質問への回答や現状説明)

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
84	89	基本計画 4施策の展開(都市整備分野)	施策7-1-1 <u>JR長野駅と近接する駅間の環境整備と鉄道沿線における都市開発の推進</u> ・長野―篠ノ井間はJR中央西線(篠ノ井線)としなの鉄道が平行して走っており複線で上り下りともに現在は一時間に4～6本の運行状況です。電車は公共交通機関の中でも最もクリーンで、定時運行・大量輸送が可能であり、沿線の宅地開発が行われ、戸建て住宅や駅直結のビルやマンションの建設が進めばショッピングゾーンが充実して首都圏などからの移住者の受入、定住人口の増加に繋がり電車の利用者が増え、にぎわいあるまちづくり、コンパクトシティの実現へと向かいます。また、学園都市としての進化も夢ではないでしょう。	市街地の拡散と人口密度の低下により、市民生活へのサービス提供に課題が生じていることから、中心市街地や鉄道駅周辺などの都市拠点となるべき地域に都市機能が集約された「コンパクトシティ・プラス・ネットワーク」のまちづくりを進めることから、施策7-1-1の取組において、「都市機能誘導区域」と「居住誘導区域」を設定し、都市拠点としての機能を高め、集約型まちづくりを進めることを掲げています。 なお、長野駅から篠ノ井駅間に係る基本的なまちづくりの方向性については、現在改定中の「長野市都市計画マスタープラン」の「第3編 地域別街づくり構想」の「安茂里・芹田」、「川中島・更北地域」、「篠ノ井地域」において示しています。	5	その他(質問への回答や現状説明)

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
			ここで、一例として川中島—今井間を取り上げてみます。ここも当然市街化調整区域なので大規模宅地開発ができませんが、川中島—今井間は耕作放棄地が目立ちます。2メートルを越すススキの野原が増え、電車からの景観上も問題です。しかし一帯は川中島白桃の発祥の地でもあり、桃畑もまだ沢山有ります。桃畑の周辺に「白桃の里公園」などを作り、収穫時には直売所を、またジャム、シロップづけ、果汁などの加工場やこだわりのベーカリー&カフェ等楽しめるショッピングゾーンを設ける。都市化と農業の融合は地域の力ブランド力の強化に繋がります。特に新幹線(高架)在来線沿いに耕作放棄地が多いようです。まさにここは高度な調整力により、土地の有効活用、地域の活性化が可能になります。 添付写真あり			
85	90	基本計画 4施策の展開(都市整備分野)	施策7-1-2 <u>北長野駅の前の通り(D2のある)の白線のところを自転車で走ろうとすると、ひびがはいっていたり、段差があつてかなり怖い。</u>	道路施設の改善に関するご意見であるので、関係課へ伝えます。	5	その他(質問への回答や現状説明)
86	90	基本計画 4施策の展開(都市整備分野)	施策7-1-2 <u>大通りを除雪した雪が生活道路に積まれてしまい、身動きがとれなくなつた。</u>支所に助けを求める電話をしたが、良い対応をしてもらえなかった。	道路施設の改善に関するご意見であるので、関係課へ伝えます。	5	その他(質問への回答や現状説明)

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
87	90	基本計画 4施策の展開(都市整備分野)	施策7-1-2 「車通りが多く歩道が狭い」というところが多く。危ない。あんなに車が通るところ(<u>ドンキホーテ、ニトリのある交差点周辺の道</u>)を自転車が車道を走るのは危ない。	道路施設の改善に関するご意見であるので、関係課へ伝えます。	5	その他(質問への回答や現状説明)
88	91	基本計画 4施策の展開(都市整備分野)	施策7-1-3 目の不自由な方が歩道を歩いているところを見ると、車道と歩道が近くて見ていてひやひやすることがあります。<u>点字ブロックがあるにもかかわらず、危険な状態に置かれていることに対して、歩道を広げるなどといった対策が必要だ</u>と思います。	多世代のだれもが暮らしやすいまちづくりを推進するため、ユニバーサルデザインの導入やバリアフリー化の推進について掲げていますので、今後の取組において、参考とします。	3	答申案は修正しないが、今後の取組や実施事業において、検討または参考とする
89	91	基本計画 4施策の展開(都市整備分野)	施策7-1-3 <u>多世代のだれもが暮らしやすいまちづくりの推進とあり、素晴らしい計画と思いますが、話し合ったりする場に障害当事者を加えると明記していません。</u> 現状、長野市権堂地区再生計画についての話し合いの場に車椅子利用者が一人もいないのに違和感を感じ、みどりのはがきにて提言させていただきましたが、不要とのお返事をいただきました。 市民アンケートで、今後の権堂地区の街づくりの方向性で「高齢者や障害を持った方に配慮された街になる」という項目が3番目に多かったという結果に対して、具体性に欠けているかと思います。 これでは自立生活運動のスローガンとして使われている“Nothing About Us Without Us”(私たちのことを、私たち抜きに決めないで)に逆行しています。	施策7-1-3の主な取組では、ユニバーサルデザインの導入やバリアフリー化を進めると掲げています。 ハード面のバリア解消については、事業主体により、関係法令の基準に沿う整備を進めます。 市有施設の整備に当たっては、「長野市障害者基本計画」を踏まえ、障害のある人に配慮した構造に心がけ、障害者団体の意見をお聞きしながら進めていきます。 なお、長野市権堂地区再生計画については、現在、構想部分となる基本的な方針、方策の見直しを行っている状況であります。今後、各事業の実施段階で、ハード・ソフト両面からお聞きする予定です。	3	答申案は修正しないが、今後の取組や実施事業において、検討または参考とする

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
			誰もが暮らしやすい街づくりをする上で、話し合いの場に車椅子利用者が加わってこそそれが達成されるかと思います。現状では「車椅子利用者は恐らくこうなんだろう」との机上の空論、想像で話が進みます。其れでは到底 誰もが暮らしやすい街づくりができるとは思いません。そうならないためにも、 <u>車椅子利用者を話し合いの場に加えるべき</u> と思います。			
90	91	基本計画 4施策の展開(都市整備分野)	都市整備分野 市営住宅入居者資格の資格緩和について 長野市に限らず多くの地方都市は、少子高齢化に伴い増加する社会保障費と減少する財源により今後財政状況がますます厳しくなることを予測、そのため移住定住促進(U,Iターン支援)策を設けています。まず、U,Iターン希望者にとって負担となるのが住居の確保になります。私は現在銀座NAGANOにて、実際にU,Iターン希望者の相談に携わっておりますが、多くの方が「転居してからゆっくり自分の納得できる会社を探したい」とおっしゃいます。しかし、民間の賃貸住宅は無職では借りることができないため、U,Iターンに躊躇している方が多数いらっしゃいます。そこで <u>U,Iターン希望者に限り、現状の市営住宅入居資格である「現在市内に住所または勤務地があること」を緩和されては</u> いかがでしょうか。	施策7-1-3の主な取組では、市営住宅の適正な配置と多様な利用ニーズに応じた改善に取り組むとしています。 市営住宅等におけるU,Iターン希望を含む定住希望者の受け入れについては、戸隠地区、鬼無里地区、大岡地区、信州新町地区及び中条地区で募集する若者向け住宅、特定公共賃貸住宅が対象となりますが、これらの住宅の入居要件については、現在、更なる要件緩和を検討しています。 この他に、本市で取り組んでいる「長野市空き家バンク」においても、空き家の売買、賃借の情報を提供しています。	3	答申案は修正しないが、今後の取組や実施事業において、検討または参考とする

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
91	92	基本計画 4施策の展開(都市整備分野)	施策7-1-4 <u>今年の「ながの景観・花と緑フォーラム」</u>に行きました。景観…つまり見た目を気にするフォーラムなのに、<u>登場したゆるキャラ達の見た目が散々でした。</u>そしてキャラクターの事を紹介できるスタッフもいませんでした。これが長野市における見た目、景観の考え方なのだと思うと、ひどく落胆しました。	ご意見ありがとうございました。 「ながの景観・花と緑フォーラム」を運営した関係課へ伝えます。	5	その他(質問への回答や現状説明)
92	92	基本計画 4施策の展開(都市整備分野)	施策7-1-4 特にトイゴの南の長野らしさ。 <u>善光寺という財産があるので、そこまでの道中をより初めて来た人にもわかりやすくした方がいい。</u>道中バスから気軽に降りられる、無料バスにしてみる案など、現実的に難しいが魅力的だと感じた。	これまで、昭和通りから善光寺までの中央通りについて石畳化のように、地域の特色を活かした景観形成に取り組んでおり、引き続き取り組みます。	5	その他(質問への回答や現状説明)
93	92	基本計画 4施策の展開(都市整備分野)	施策7-1-4 ・<u>中央通りのトマト館のあたりがきたない。</u> ・<u>善光寺の道の入口迷います。</u>	道路施設の改善に関するご意見があるので、関係課へ伝えます。	5	その他(質問への回答や現状説明)

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
94	93	基本計画 4施策の展開(都市整備分野)	施策7-2-1 「ながの未来カフェ」に参加しましたが、チラシには公共交通機関を利用してくださいとの記載が有りました。 確かに自家用車を利用しないで、公共交通機関を利用する事は大切な事と思いますが、特にここ数年の長野市の施策を見ると、長野電鉄屋代線の廃止や、バス路線の廃止、統合、便数の減少など、公共交通(特に周辺部の)は益々利用しにくい状況になっていると思います。 朝夕の交通渋滞などひどい状況としますし、今後益々高齢化が進行し、今以上に公共交通しか利用できない人が増加する事と思います。 <u>公共交通はこれからの社会にも無くてはならない交通機関であり、その利用促進は大きな課題です。</u> <u>市、行政がある程度の負担をしてでも、利用しやすい公共交通の構築、維持を、そして利用の促進に繋がる様、お願いします。</u>	現況と課題において、公共交通を維持していくためには、増加傾向にある自家用乗用車に過度に頼らない交通へ転換する必要があるとしています。 取組として、集約型のまちづくりに適応する公共交通網の再編や、公共交通の利用環境の充実と、「地域の公共交通を共に支える」意識を高める取組を進めるとしています。	2	答申案に盛り込まれており、修正しない

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
95	93	基本計画 4施策の展開(都市整備分野)	施策7-2-1 公共交通に関して、車椅子利用者に対する政策が書いていないので、「健常者のための」拠点をつなぐネットワークの充実となっています。 <u>本当に必要なのは車を運転しない人であったりするのに、その部分が欠けています。</u> 車椅子の利用できるバス停の把握、拡充。車椅子利用者が利用できる駅の把握、拡充、時間帯の延長。夜間対応のふくしタクシー会社の把握、拡充。これからの時代、高齢化社会により車椅子利用者が増えることは目に見えています。 先回りして暮らしやすい街にしておくことこそ、行政のすべきことではないでしょうか？	施策7-2-1において、現況と課題では、自動車を運転できない学生や高齢者などの移動手段として公共交通を維持していくための取組や利用促進が必要であると掲げ、だれもが利用しやすい公共交通が構築され、多くの人が利用している状態を目指すため、公共交通の利用環境の充実を主な取組に掲げています。	2	答申案に盛り込まれており、修正しない
96	93	基本計画 4施策の展開(都市整備分野)	施策7-2-1 <u>・なぜ公共交通が利用されづらいかをはつきり把握しているのですか。</u> データ化など。 <u>・バスの料金が低い。長電の料金も高い。</u>	平成27年6月に策定した「長野市公共交通ビジョン【本編】」のP6において、バスサービスに対する市民ニーズ(出典:H25 長野市生活路線バス等に関する市民・利用者アンケート調査)を公表しています。 なお、アンケート調査における「運賃が高い」という質問に「非常にそう思う」、「ややそう思う」と回答した割合は63.1%となっています。	5	その他(質問への回答や現状説明)

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
97	93	基本計画 4施策の展開(都市整備分野)	施策7-2-1 <u>長野駅の施設を若者向けにしてい</u> <u>ことで車を運転できない人以外の人も公共交通を利用するのではない</u> <u>か。</u>	自動車を運転できない学生や高齢者などの移動手段としての公共交通を維持が課題であると掲げ、主な取組として「集約型のまちづくりに適応するよう公共交通網の再編や公共交通の利用環境の充実」を掲げています。 今後の取組において、参考とします。	3	答申案は修正しないが、今後の取組や実施事業において、検討または参考とする
98	93	基本計画 4施策の展開(都市整備分野)	施策7-2-1 <u>バス、電車の本数を増加させてほしい。</u>	バス、電車の本数を増加させるには、それに見合った利用者が必要であることから、公共交通の利用環境の充実や「地域の公共交通を共に支える」を意識を高める取組を進めます。	5	その他(質問への回答や現状説明)
99	94	基本計画 4施策の展開(都市整備分野)	施策7-2-2 交通ネットワークとありました。 現在、千曲市では丹波島橋や長野大橋、国道19号が通勤ラッシュ時などに混むことに着眼し、川南の地区を巻き込み、<u>千曲市にパーク&ライドを兼ね備えた新幹線の新駅を作ろうと計画しています。</u> <u>長野市として支援するのか、税金が減ると対策するのかは分かりませんが、動きは欲しいと思います。</u> また、冬で一番車を使うシーズンに灯明まつりで交通規制も重なるので、その辺の対策もして欲しいと願います。	千曲市における新幹線新駅については、千曲市の新駅に関する調査研究の結果とこれらに対するJR東日本などの考え方などを総合的に勘案して検討する予定です。 また、イベント等で交通規制が必要な場合は、関係機関と協議の上、適切な対応をしています。	5	その他(質問への回答や現状説明)
100	94	基本計画 4施策の展開(都市整備分野)	施策7-2-2 ①<u>自転車優先の徹底</u> ②<u>自転車レーンの段差の解消</u> ③<u>交差点付近の自転車レーンの消失</u>	主な取組に「都市部における自転車ネットワークの形成」に取り組むこととしており、参考とします。	3	答申案は修正しないが、今後の取組や実施事業において、検討または参考とする

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
101	94	基本計画 4施策の展開(都市整備分野)	施策7-2-2 <u>自転車道がある所でも、歩道を走っている方を時々見かけます。もう少し分りやすく標示するのはどうでしょうか。</u>	主な取組に「都市部における自転車ネットワークの形成」に取り組むこととしており、参考とします。	3	答申案は修正しないが、今後の取組や実施事業において、検討または参考とする
102	94	基本計画 4施策の展開(都市整備分野)	施策7-2-2 <u>国道18号線(特に上千田～東和田)の混雑がひどいため、五輪大橋有料道路を無料化</u> し、バイパスとして通行しやすくしてほしい。	現在、東外環状線(大塚南交差点～柳原北交差点)の一部となる国道18号長野東バイパス(長野市北長池～柳原、約2.8km)暫定2車線の整備が国において進められており、開通すれば国道18号線の混雑緩和が期待されます。 また、五輪大橋の無料化については、事業主体である県へ繰り返し要望しておりますが、国道18号長野東バイパスの開通時点で、その機能が十分に発揮され、地域経済の発展と観光振興及び既存ストックの有効活用につながることを期待されるため、引き続き、早期無料化を要望していきます。	5	その他(質問への回答や現状説明)
103	94	基本計画 4施策の展開(都市整備分野)	地元(東京三鷹市)では自転車置き場は駅前では有料化されているが、 <u>反対がとて多い訳ではなく、管理をされている安心感の方が上回っており</u> 、そのような考え方をしていても良いのではないかと。	市営自転車駐輪場については、昭和59年度より長野駅及び篠ノ井駅において有料としていましたが、歩道の放置自転車が絶えず、歩行者等の通行に支障となっていたことから、市立自転車駐輪場の利用を促し、放置自転車の解消を図るため、平成17年度より無料化とした経過があります。	5	その他(質問への回答や現状説明)

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
104	98	基本計画 6計画の推進に向けて	<u>評価から施策がどのように立てられているのか市民にはわかりづらい。施策に対する財源についても不明確である。</u>	第五次総合計画策定に当たり、第四次総合計画の進捗状況を踏まえ、他、現在抱えている課題等を加味し、施策を構築しているものです。また、各施策において掲げた目指す状態の実現に向け、戦略性を持って主な取組を示し、指標の達成状況を評価していくこととしています。 この評価を踏まえ、より効果的に施策を展開するための手段(取組や事業)の検討を行い、事業化してまいります。実施する事業は予算措置し、毎年度作成する実施計画でお示しすることとしています。	5	その他(質問への回答や現状説明)
105		基本計画 4施策の展開(環境分野)	<u>人と自然が共生するまち「ながの」について</u> 「ながの未来カフェ」に参加し、環境分野について一通り話を聞き、総合計画案も拝見しましたが、 <u>全体的に抽象的な内容となっており、具体的に長野市として何を実施するのかが見えてきません。</u> これでは特別に何をしなくても、実施期間が完了と言う事が懸念されます。 何か全国に先駆けてとまでは言わなくても、 <u>一つでも良いので、先進的な事例の具体的実施内容を盛り込んではどうでしょうか。</u> 若しくは先進的な事例を構築するなどの項目を入れてはどうでしょうか。 (あくまで例として) 太陽エネルギーやバイオマスエネルギーを利用した水素変換(製造)による、水素貯蔵、利用による水素社会の先駆けを造る。	基本計画は施策ごとに記載しており、施策を取り巻く「現況と課題」を根拠とし、「課題」を解決するとどうなるのか「目指す状態」として示す「作り込み」として、戦略的に施策展開することとしており、これらは、他自治体と比較した本市の長所や短所を踏まえた内容となっています。 なお、今後、取り組む具体的事項に関しては、毎年度策定する実施計画に記載することから、いただいたご意見を参考に、低炭素社会や循環型社会の実現などに資する事例の創出に努めてまいりたいと考えています。	3	答申案は修正しないが、今後の取組や実施事業において、検討または参考とする

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
106		教育・文化分野＋産業・経済分野	施策5-1-1 <u>長野にいたいと思っても、長野で学べるような場所もなく、帰ってくるにも仕事がない。</u>	市内には、大学・高等専門学校が8校、私立専修・各種学校が18校、また、平成30年4月に長野県立大学が開学予定で、主な取組にも「大学等高等教育機関の教育環境の充実に向けた支援」と掲げています。 産業・経済分野では、商工業関係の施策6-3-3の目指す状態を「起業・創業、企業の誘致により新たな雇用が生まれている」として、就労関係の施策6-4-1の目指す状態を「企業の特長や求人に関する情報が容易に入手でき、就労が促進されている」として、取組を進めていくこととしています。	2	答申案に盛り込まれており、修正しない
107		産業・経済分野＋都市整備分野	北陸新幹線などが通り、近年長野駅周辺は栄えてきていると思いますが、一步郊外へ出ると親子連れや私たち中高生などの若い世代が楽しめる大きな商業施設が他の県と比べて長野市は不足していると思います。他県の<u>大きな商業施設(イオンモール)などに行くと、色々な世代がたくさん来ていて何より一つの場所で全てそろうというところにとっても魅力を感じました。</u>駅周辺だけでなく郊外の活性化にも目を向けてほしいと思います。	施策6-3-2では、「地域ごとにある様々な特性を活かし」「まちがにぎわう」ことなどを目指し、主な取組に「多様な地域の特性に応じた商業環境の形成を推進」することを掲げ、取組を進めていくこととしています。 また、市街地の拡散と人口密度の低下により、市民生活へのサービス提供に課題が生じていることから、施策7-1-1として「地域の特性に応じた都市機能の充実」を掲げています。 なお、本市としましては、大型商業施設はまちなかに誘致する方針とし、長野駅周辺以外にも、主な鉄道駅周辺などを都市拠点として位置づけ都市機能を高める取組を進めていきます。	2	答申案に盛り込まれており、修正しない

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
108		その他	<u>継続的に取り組んでいく施策と、新たに取り組む施策の色分けができれば望ましい。</u> ・従来から取り組んできている施策を第五次計画では、一層充実させるとい類のものと、新たに取り組む課題とを区別するなど分類し明示することができないでしょうか。一層充実させる取組み課題については、具体的に何をどのように取り組んでいくか、その受け止め方や実施状況の把握について市民の目線ではわかりにくいし、市民個々人の理解もまちまちと思われるので、一つの理解できる指標として5年間の投資額を明示するのも一つの方法かと思います。	事業の集合体が施策であることから、事業単位で色分けする必要があると考えます。 については、今後策定する実施計画に掲げる事業について、ご提案を踏まえ新規の取組、拡充する取組等に表示を付すこととします。 また、この実施計画には当該年度の予算額を明示します。	5	その他(質問への回答や現状説明)
109		その他	<u>計画実現後のイメージを具体的に示されたい</u> ・現状認識を明確にした上で、五年後、十年後の目指す状態は現在と“どのように異なるのか”そのイメージを描くことにより、より計画内容が理解できると思います。一般市民としては提示された「第五次長野市総合計画」を理解する事が大変難しいと感じました。	前期基本計画には、7つの分野ごとに目指すまちの姿を掲げるとともに、基本構想では10年後のまちの姿を「幸せ実感都市『ながの』～“オールながの”で未来を創造しよう～」としています。 また、各施策においては、目指す状態の達成度合いを表すものとして統計指標を設定してますので、目標年次の実績値が実現後のイメージの参考になります。	2	答申案に盛り込まれており、修正しない

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
110		その他	計画実現に向けた行動計画の明示と各層の役割を明確にしたい ・このマスタープランについて誰が何を行うのか、ということが重要だと思います。特に一市民として果たすべき役割や地域住民自治協議会として果たすべき役割について、明確にするよう計画の実現体制をこの計画の中で定義し、関係者の参加を求めるよう取り計らうことも望ましいことと思います。無関心層が大変多い昨今、少なくとも地域の担い手である各種自主団体の役員等に問題意識の高揚が期待されていると思います。	本計画は、基本構想の「まちの姿」に「～“オールながので未来を創造しよう～”」と掲げているように、市民の皆さんの協力なくして実現はないと考えており、様々な機会で本計画を周知していきます。 また、具体的な役割は、地域福祉活動計画などの個別計画で示していくべきもので、本計画では記載していません。	5	その他(質問への回答や現状説明)
111		その他	地域特性を考慮した基本構想を打ち出したらどうでしょうか ・五年後、十年後の古牧地区は、「第一地区は」「古牧地区は」「安茂里地区は」、どのようなまちにするよう取り組もうとしているのか、32地区ごとの姿を描き基本構想に織り込むことにより、第五次長野市総合計画がより市民も身近な計画となり、一人ひとりのテーマとして問題意識の高揚につながるのではないのでしょうか。	本計画は、複数地区の地域を捉えた特性を考慮して策定しています。 また、例えば地域福祉活動計画のように、地区の特性を考慮した個別計画が策定されています。 なお、地区を単位とする計画については、各地区の住民自治協議会の皆さんと市が協働し、地区の総意に基づき自主的に目標を定めていただくよう進めています。	2	答申案に盛り込まれており、修正しない
112		その他	・これまでの達成状況を知りたい ・レベルの高い計画にしてほしい	第四次総合計画は、44の基本施策ごとにアンケート指標と基本施策指標を設定し、進捗管理してきました。 平成27年度分の達成状況について、アンケート指標では44項目中6項目で目標達成しているとともに、基本施策指標では113項目中40項目で目標達成していました。 他自治体を参考にしながら、第四次総合計画が抱える課題を改善し、より戦略的に施策展開する内容としています。	5	その他(質問への回答や現状説明)

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
113		その他	中山間地域を生涯の拠点として生活するのは厳しいと思っている一方で、中山間地域の土地や建物を維持する必要があり、市街地内で生活と二重の負担になっている。 「環境の良い中山間地域」と「利便性の高い市街地」の2つの選択が常に行える(常に2つの拠点を有する)ことが長野の魅力ならば、このような生活を支援するような取組みがあるとうれしい。	生活様式が多様化している中、ご提案の市内二地域居住は、これからの課題となる可能性がありますので、今後の取組や実施事業において、検討または参考とします。	3	答申案は修正しないが、今後の取組や実施事業において、検討または参考とする
114		その他	<u>未就園児、未就学児、小学生、中学生、高校生などの年齢でもいつも行ける</u> (天候に関係なく) <u>スポットを充実</u> させてほしい。例えば室内にある公園(屋根のある)、勉強のできるスペース、図書館等の整備。	市内には、もんぜんぷら座に、こども広場じゃん・けん・ぽんや学習コーナー、権堂イーストプラザの市民交流センターに、キッズコーナーや図書コーナーが設置されています。長野市ホームページ等で、これらの施設をご案内しておりますのでご覧ください。	5	その他(質問への回答や現状説明)
115		その他	若い学生さん、高校生と地域に暮らす住民で、 <u>本当に必要な町の要素は何であるかを話し合い、形にするワークショップやシンポジウムを開催していきたい。</u> その為のアドバイスを行政や専門家にしていきたい。	様々な世代や立場の皆さんのご意見を基にまちづくりを進めることは重要であるため、市としては積極的に支援していきます。	5	その他(質問への回答や現状説明)
116		その他	<u>長野市は道路など使いやすく整備されていて利用していて気持ちの良い場所だと思います。</u> なのでこれからもより良くなるように <u>今回のような意見をだせる場があればいいなと感じました。</u>	長野市の道路行政について、貴重なご意見ありがとうございました。引き続き、このような意見をいただけるよう取り組んでいきます。	5	その他(質問への回答や現状説明)

番号	ページ	施策名等	いただいたご意見・ご提案	対応(事務局案)	対応区分	対応内容
117		その他	駅北側の交差点(<u>東急の正面玄関前</u>)にある地下道の入口がじゃま。 (何箇所かある)信号を渡ればすぐなのにわざわざ階段を降りる人は少ないのでは。全然人もいなくてさみしいし、車も曲がるとき見通しが悪いのでは。	株式会社ながの東急百貨店南側からつながる地下道は、JR、しなの鉄道、長野電鉄の乗り換え機能を有しているほか、JR長野駅の自由通路とともに、善光寺口と東口を結ぶ機能を有していますおり、それらと地上をつなぐ出入り口となっています。	5	その他(質問への回答や現状説明)